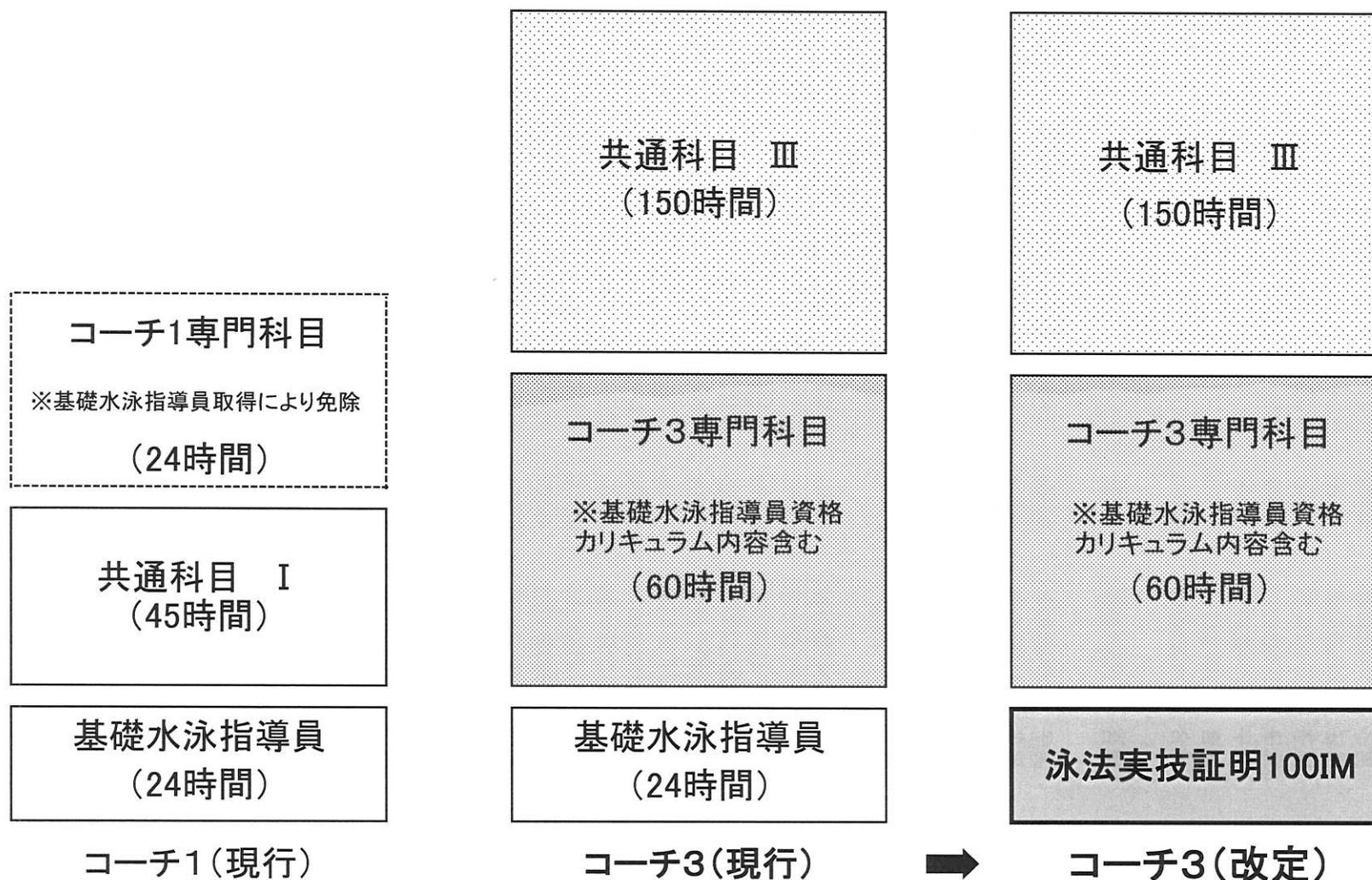


コーチ1とコーチ3(2023年度より改定)の比較



コーチ3養成講習に関して、2022年6月の日本水泳連盟理事会・評議委員会で上記のように決定しました。

現行の基礎水泳指導員資格が必要ではなくなり、100m個人メドレーの泳法実技証明に改定されます。

この改定は2023年度からの受講者に適応します。

泳法実技証明については、今後、日水連から詳しい内容が通達されますが、各競技大会の公認記録の証明が必要となります。他競技については、今後の日水連からの通達を確認ください。

年齢		2023年4月1日現在 20歳以上	
競泳 飛込 水球 AS OWS	1	基礎水泳指導員	資格証
	2	公認水泳コーチ1	資格証
	3	公認水泳コーチ2	資格証
	4	公認コーチ3（現在おもちの種目以外のコーチ3資格にトライする方）	資格証
	5	公認コーチ4（現在おもちの種目以外のコーチ3資格にトライする方）	資格証
	6	公認水泳教師	資格証
	7	公認水泳上級教師	資格証
	8	水泳指導に関する基礎的な知識・技能と100m個人メドレーの基準（男子1分40秒0、女子1分50秒0、36歳以上1秒加算）の泳力を有する方	証明書類
飛込のみ	9	ニチレイ飛込検定5級以上の認定者 またはニチレイ飛込検定5級と同等に、競技会において異群4種目以上の演技をしたことがある方	証明書類

注意事項

- ・ 上記のいずれかの条件を満たしていること
- ・ 競泳・水球・AS・OWSコーチ3については1～8のうち1つ
- ・ 飛込コーチ3については1～9のうち1つ

書類提出

- ・ 資格証・証明書類は本申込み時（3月）に提出いただきます
- ・ 8と9に対する証明書類は競技会リザルツ又はニチレイ検定認定証が対象となります